

# 137億円の成果を認定

～平成21年度の歳出決算～

## 《平成21年度当別町各会計決算表》

各会計		決算額(円)	各会計		決算額(円)
一般会計	歳入総額	9,186,521,076	下水道事業特別会計	歳入総額	1,195,617,641
	歳出総額	8,995,568,951		歳出総額	1,181,813,231
	差引額	190,952,125		差引額	13,804,410
国民健康保険特別会計	歳入総額	2,059,181,974	農業集落排水事業特別会計	歳入総額	96,901,779
	歳出総額	2,160,234,109		歳出総額	94,822,951
	差引額	101,052,135		差引額	2,078,828
老人保健特別会計	歳入総額	34,221,668	介護保険特別会計	歳入総額	1,082,835,411
	歳出総額	29,747,101		歳出総額	1,054,374,645
	差引額	4,474,567		差引額	28,460,766
後期高齢者医療特別会計	歳入総額	162,309,478	介護サービス事業特別会計	歳入総額	62,347,140
	歳出総額	158,410,206		歳出総額	59,834,792
	差引額	3,899,272		差引額	2,512,348
			水道事業会計	収益的収入	416,492,383
				収益的支出	388,720,836
				差引額	27,771,547

一般会計：特別会計に属さない、福祉や教育、消防など地域住民に広く行われる事業における歳入・歳出の会計のこと。

議会は、平成22年第4回定例会を休会し、9月3日、6日、9日の3日間の日程で平成21年度当別町各会計決算審査特別委員会（白木和廣委員長、以下決算委員会）を設置し、平成21年度決算（参照：左記決算表）を慎重に審査しました。一般会計と7つの特別会計を合わせて137億3千万円の歳出決算と3億9千万円の水道事業会計の収益的支出の決算を原案のとおり認定しました（詳細は広報とつづつ11月号をご覧ください）。

なお、決算委員会の報告書は、下記の5人の委員で構成する起草委員会（市川正委員長）が作成しました。

### 平成21年度当別町各会計 決算審査特別委員会報告書

平成21年度当別町一般会計、国民健康保険特別会計、老人保健特別会計、下水道事業特別会計、農業集落排水事業特別会計、介護保険特別会計、介護サービス事業特別会計、後期高齢者医療特別会計並びに水道事業会計決算について、平成22年9月3日、6日、9日の3日間に亘り慎重審査の結果、一部意見を付して次のとおり決定したので報告します。

#### 1 審査の結果

- (1) 認定第1号 平成21年度当別町各会計歳入歳出決算
- (2) 認定第2号 平成21年度当別町水道事業会計決算

本各案件は、原案のとおり認定すべきものと決定した。

なお、議会の議決を要する700万円以上の教育用備品の購入にあたり、議決を経ることなく本契約を締結したことについては、地方自治法及び町条例に違反するものであり、大変、遺憾なことである。

今後、二度とこのような事務的なミスが発生しないよう、職員の研鑽、資質向上に努めるとともに、チェック体制の見直しを早期に図られたい。

平成22年9月9日

議長 竹田 和雄 様

平成21年度当別町各会計  
決算審査特別委員会  
委員長 白木 和 廣



右から桐井信征副委員長、白木和廣委員長（中央）と中越議会事務局長（左）

#### 起草委員会

委員長	市 川 正
委員	小 野 廣 實
委員	神 林 俊 一
委員	桑 内 雅 彦
委員	石 川 和 栄